

ドイツの社会と文化Ⅳ

科目ナンバリング EUS-209
選択 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

ドイツ語圏の歴史を中世以降近代に至るまで概観する。政治史、社会史に加えて、言語史の観点からドイツ語の発達にも触れることにより、ドイツ文化の特徴を明らかにしたい。

2. 授業の到達目標

「ドイツの社会と文化Ⅲ」で扱った時代以降のドイツ語圏の歴史について理解する。ドイツ語圏諸国の異なる歴史について理解する。

3. 成績評価の方法および基準

LMSを利用したテスト

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

講義の要点を整理しておく。

6. その他履修上の注意事項

質問は、LMSの掲示板を利用してください。告知事項は「お知らせ」にアップします。授業内容は予定通りにいかない場合があります。教科書は指定しません。参考書はLMSで適宜紹介します。授業内容は目安です。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション。
ハプスブルク帝国 ①
- 【第2回】 ハプスブルク帝国 ②
- 【第3回】 ハプスブルク帝国 ③
- 【第4回】 ハプスブルク帝国 ④
- 【第5回】 プロイセン ①
- 【第6回】 プロイセン ②
- 【第7回】 プロイセン ③
小テスト
- 【第8回】 テスト
- 【第9回】 宗教改革 ①
- 【第10回】 宗教改革 ②
- 【第11回】 宗教改革 ③
- 【第12回】 ドイツの美術 ①
- 【第13回】 ドイツの美術 ②
- 【第14回】 ドイツの音楽
- 【第15回】 テスト